

12月10日(木) 4年連続4回目の公演を行いました。

当施設は秩父溪谷の山紫水明の地に有り、有名な「満願の湯温泉」が隣接しています。

昨年に続き忘年会のイベントで、約1時間の公演を依頼され、訪問しました。

今回は久しぶりにメンバー6名、全員が揃っての公演で、30名ほどのお客様の前での演技となりました。

Iさんの司会進行で挨拶、まずは南京玉すだれの「基本技」を演じました。最後の枝垂れ柳、きらきらモール、大きな扇子をバシッと開いての舞では「オーワー 凄いい」「上手い」と拍手喝采を頂きました。



続いての自己紹介は、去年は半完成であり、「次回までにはお見せできるようにしてきます」と約束をした皿回しをしながらの紹介を各人、順に行いましたが、まだ完璧とはいえません…



2つ目の演目は「キヨシのズンドコ節」
職員の方が、タンバリン、マラカスなどを用意してのリードもあり、皆さん「キヨシ」の掛け声、手拍子、拍手、で我々も乗せられました。



最後のポーズは、枝垂れ柳を輪に通す、新しい形で、無事に成功！！



南京玉すだれ3つ目の演目「麦畑」と進み、会場は盛り上がってきました。最後の場面では我々も慣れてきて、ハートの形がきれいにでき、「ハート、ハートだ！」の大拍手を頂きました。

次のコーナはマジック



TIさんの「ハンカチつなぎ」「消えるハンカチ」などのマジックも大成功。



JKの「リング」、「赤と黄の紐の入れ替わり」など、最後の「新聞紙に水」色が付いた水が出てくると、会場から「オウ〜・・・」の歓声を頂きました。



次の演目はオカリナ
いつものNさんコンビで演奏を行いました。
演奏は「翼をください」と「学生時代」

澄んだ音色に、聞いたことがある曲のため、皆さんが、手でリズムを取ったり、口ずさむなどしながら演奏に耳を傾けて、演奏が終わったときには一斉に大きな拍手を頂きました。



最後のコーナは TI さんの「どじょう掬い」
一つ一つの仕草に笑い拍手があり、「上手い」、
「良かった」との声有り、TI さん久しぶりの演目で
したが、大成功でした。



時間に余裕があったため、「触れ合いタイム」を行
いました。



阿弥陀さまを作って、カメラに納まる皆さんの
にこやかな顔や、すだれが伸びたり縮んだりを見
て驚かれるところを見ると、「触れ合いタイム」の
コーナを設けて、良かったと思いました。

帰り際、多くの方から「又来て下さい」「良かったよ～」の声には有り難く、また来年5回目の公演を
約束し、帰途につきました。



終了後は隣接の『満願の湯温泉』に浸かり、ゆったりとした
後帰途につきました。

記： 加藤 治朗
写真： 中山 陽子